

2023年度**2024年1月16日****シンポジウム「未来のアルコール産業～アルコール文化とWell-Being～」(ハイブリッド・JBA)**

バイオマス活用の現状と取組の方向性について

国内バイオマスに関する調査及びバイオエコノミーの今後の展開

カーボンニュートラル社会実現に向けた自動車用バイオエタノールの活用

ガゼルバイオマスプラントの取り組み～一次産業と二次産業の共創循環(バイオマスリユース)を目指して～

LCAとCFPでのバイオマスの取り扱い

渡邊泰夫(農林水産省 大臣官房 環境バイオマス政策課)

水無渉(NEDO)

関康伸(次世代グリーンCO2燃料技術研究組合)

島本周(ガゼル)

稲葉敦(日本LCA推進機構)

2023年11月30日**見学会「山梨大学 ワイ科学センター」**

2022年度

2022年9月30日

シンポジウム「未来のアルコール産業～アルコール文化とWell-Being～」(ハイブリッド・JBA)

生活者のwell-beingと心を動かすマーケティング

尾崎一隆氏 (アサヒビール)

サントリーにおけるドリンクスマート活動と商品開発

松本雄大氏 (サントリー)

日本酒を科学して113年～ブランドコンセプト『健をめざし、酒(しゅ)を科学して、快を創る』を実現するための最近の取り組み

石田博樹 (月桂冠)

三和酒類における「世界を、"Wa"でいっぱい。」に関する取組み

林圭氏 (三和酒類)

2023年3月15日

見学会「小澤酒造(株) 澤乃井酒蔵見学」

2021年度

2021年10月19日

シンポジウム「国内・海外バイオマス資源の調達と活用～カーボンニュートラル達成を目指して～」(オンライン)

キーノートレクチャー「みどりの食料システム戦略の実現に向けて～実現に向けた取組とバイオマス利活用の推進について～

秋葉一彦 (農林水産省大臣官房環境バイオマス政策課長)

SATREPSプロジェクトから見てきたバイオマス資源の安定調達とその仕組み作りの重要性

小杉昭彦 ((国研)国際農林水産業研究センター)

鹿追町環境保全センターの取組み

喜井知己 (北海道鹿追町 町長)

焼酎粕を活用した持続可能なカーボンニュートラル

上西由弘 (霧島酒造)

sunliquid® the clean, high quality & sustainable lignocellulosic platform

Dr. Yun Zhang (Clariant)

2020年度**2021年3月16日****シンポジウム「with/afterコロナ時代におけるアルコール・バイオマス産業の展望 ～感染拡大による酒造業界への影響とその対応、カーボンニュートラル・脱炭素社会の実現に向けた技術展開～」(オンライン)**

秋田旬吟醸2020 ～コロナ禍における日本酒の楽しさの提供について～

伊藤洋平(秋田県酒造協同組合)

新型コロナウイルス影響下の日本ワインのアクティビティについて

安蔵光弘(メルシャン)

アサヒクオリティードイノベーションズ(株)におけるCO2排出削減技術開発

川村公人(アサヒクオリティードイノベーションズ)

地域資源とバイオインダストリーを繋ぐ ～「戦略的一次生産物(SPP)」を創り出せ!(RURALプロセスを例として)～

徳安健(国研)農業・食品産業技術総合研究機構)

2019年度**2019年12月4日****シンポジウム「バイオマスの利活用を基盤とした循環型社会の形成を目指して～地方自治体と企業の先駆的な取り組み～」(東京大学 中島重一郎記念ホール)**

地域循環共生圏の構築に向けて

曾山信雄(環境省)

バイオマス産業創造に向けた秋田県の取り組み ～稲わらやもみ殻などの農産廃棄物を原料としたバイオマスコンビナート創設への挑戦～

進藤昌(秋田県総合食品研究センター)

佐賀市における地域バイオマスを活用した産業化への取り組み

増本嘉浩(佐賀市)

食品容器・器具へのバイオマス資源活用の可能性 ～高濃度セルロースファイバー成形材料を活用した「森のタンブラー」の社会実装～

古原徹(アサヒビール)、名木野俊文(パナソニック)

酒類の地理的表示制度の概要と活用に向けて

吉里臣平(国税庁)

2019年7月3日**見学会「積水化学工業(株)パイロットプラント」**

世界初の革新的生産技術を確立 ～完全な資源循環社会システムの実現に向けて～

小間聡(積水化学工業)

平成30年度

2018年12月5日

シンポジウム「地域バイオマス利活用の新たな展開」（東京大学 中島重一郎記念ホール）

バイオマス産業都市の特徴と今後の展望について
 湿式シリング処理による木質バイオマスの新しい利用展開
 国産資源としてのバイオマスをどのように使えばよいか
 地域のリグニン資源を活用する新産業の創出 -改質リグニンのポテンシャル-
 清酒製造技術を基にした商品展開

土肥哲哉(日本有機資源協会)
 大塚祐一郎(森林研究・整備機構)
 林潤一郎(九州大学)
 山田竜彦(森林研究・整備機構)
 倉橋敦(八海醸造)

2018年7月4日

見学会「サッポロビール千葉工場」

「ビールの製造技術と商品開発」について

中村剛(サッポロホールディングス)

平成29年度

2017年12月4日

シンポジウム「バイオマス活用をめぐる国際展開」（東京大学 中島重一郎記念ホール）

タイにおけるバガスからの有用物質製造システムの技術実証
 タイにおけるキャッサバパルプからのエタノール生産
 東南アジアのバイオマス資源の変換技術開発と、その産業化への取組
 高効率バイオマス糖化酵素及びその生産技術の開発（NEDO委託事業報告）
 有用微生物を用いた発酵生産技術の研究開発 成果報告」（NEDO委託事業報告）
 日本酒の歴史と現在

山田勝成(東レ)
 中村剛(サッポロホールディングス)
 小杉昭彦(国際農林水産業研究センター)
 五十嵐一暁(花王)
 種田大介(日揮)
 渡邊誠衛(秋田県総合食品研究センター)

2017年7月4日

見学会「サントリー登美の丘ワイナリー」

サントリーのワイン作り

渡辺直樹(サントリー)

平成28年度

2017年2月20日

シンポジウム「生活を豊かにするアルコール飲料開発の最前線」(JBA)

トクホ ノンアルコールビール ヘルシアモルトスタイルの開発
 日本ワインの発展を目指して
 梅産地との協働による完熟香味を最大限に引き出した梅酒の開発

橋本浩(花王)
 後藤奈美(酒類総合研究所)
 山崎哲弘(キリン)

2016年8月5日

見学会「サントリー武蔵野ビール工場」

サントリーグループの事業展開とサントリービールのものでづくり

磯江晃(サントリービール)

平成27年度

2016年2月16日

シンポジウム「日本におけるアルコール産業の推移と今後の展望」(東京大学 中島重一郎記念ホール)

日本におけるアルコール産業発展の歴史

 低濃度エタノールを用いた土壌還元消毒法の開発と普及について
 農業活性化のための国産エタノール製造技術開発 ～歴史、課題と展望～
 国内におけるビール類商品の多様化－プレミアムビール・クラフトビール

斉木隆(元アルコール協会/元アルコール・バイオマス研究会会長)
 小原裕三(農業環境技術研究所有機化学物質研究領域)
 徳安健(農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所)
 磯江晃(サントリービール商品開発研究部)

2015年6月26日

見学会「キリンビール横浜工場」

キリン日本総合飲料事業の研究開発のご紹介

(キリン)

平成26年度

2015年2月10日

シンポジウム「次世代を拓くバイオマス利活用の新局面」(東京大学 中島董一郎記念ホール)

地域のバイオマスを活用した産業化に向けて
エネルギー供給と食料生産の課題
バイオマス利活用における事業化の舵取りはどうあるべきか
垣根式栽培による甲州について

谷村英二(農林水産省食料産業局)
Mr. Antony Francis Ferguson BOYS (東北大)
泉可也(Biomaterial in Tokyo)
三澤茂計(中央葡萄酒)

2014年5月23日

見学会「アサヒビール神奈川工場」

アサヒグループの砂糖・エタノール同時増産技術の取組み

安原貴臣(アサヒグループホールディングス)

2014年5月9日

シンポジウム「第2世代のバイオエタノールの現状と課題～日欧の先進事例の報告～」(JBA)

PROESATM: breakthrough technology for production of advanced biofuel from cellulosic biomass
セルロース系バイオエタノール一貫製造システムの開発

Mr. Pierluigi Picciotti (Beta Renewables S.p.A.)
三橋秀一(バイオエタノール革新技術研究組合)

平成25年度

2014年3月5日

シンポジウム「バイオエタノール：新たなステージに向けて－迎ってきた道筋と今後の展望－」(東京大学 中島董一郎記念ホール)

バイオマスと歩いた道そして将来への期待
バイオ燃料の自動車への活用－適合政策ポテンシャル－
タイにおけるキャッサバパルプからのエタノール製造技術の実証状況
インドネシアにおけるバイオエタノール製造技術実証事業
古来からの泡盛醸造法とうまみの秘密

斉木隆(元アルコール・バイオマス研究会会長)
林倫(トヨタ自動車)
鹿嶋一浩(出光興産)
河守正司(サッポロエンジニアリング)
塚原正俊(バイオジェット)

2014年2月26日

見学会・講演会「月桂冠」(月桂冠昭和蔵ホール)

伏見の酒造りについて
ちやしの話
ゲノム情報を活用した麹菌の新たな分子育種の可能性
麹菌を利用した機能性食品の開発

秦洋二(月桂冠)
助野彰彦(菱六)
加藤雅士(名城大学・農)
福田克治(月桂冠)

平成24年度

2013年2月8日

シンポジウム「日本の糖化酵素は世界に負けていない」（東京大学 中島董一郎記念ホール）

繊維質糖化酵素の（半）連続生産システムの構築へ向けて～トリコデルマ変異株を用いた可溶性糖からのセルラーゼ生産制御～	池正和(農業・食品産業技術総合研究機構)
JN系高機能糖化酵素の創成性能評価生産検討	小林良則(JBA)
日本型トリコデルマ・リーセイ系統樹進化の謎とさらなる進化	小笠原渉(長岡技術科学大学)
工業用アルコールの今～用途と今後の展開	山田正仁(アルコール協会)
日本のワインがなぜおいしくなったかー人材養成事業による国産ワインの品質向上およびワインの機能性・最近の話題	佐藤充克(山梨大)

2012年12月19日

見学会「産業技術総合研究所、JBAつくば研究室」

平成23年度

2012年2月1日

シンポジウム「バイオマス研究が日本を元気にする ～キーワードは「糖化技術」とサステイナブルエネルギー～」（東京大学 弥生講堂）

世界におけるバイオエタノールの利用状況	宇野博志(三井物産戦略研究所)
国内の稲わらをはじめとするソフトセルロース収集について	芋生憲(東京大)
担子菌によるCBPバイオエタノール変換技術の開発	金子哲(農業・食品産業技術総合研究機構)
草本系バイオマスからのエタノールー貫生産技術開発	三橋秀一(革新技術研究組合)
北海道でのバイオエタノール製造・販売への取り組みー事例報告	高木清隆(北海道バイオエタノール)
世界に広がるサケー日本人以外に好かれる日本酒	喜多常夫(きた産業)

2011年11月18日

見学会「食品産業技術総合研究機構 食品総合研究所、シャトーカミヤ」

平成22年度

2011年2月8日

シンポジウム「“セルロース革新事業”創出に向けて -第2世代バイオエタノール絞り込まれてきた前処理糖化技術-」（鉄鋼会館）

セルロース系バイオマスからのバイオエタノール生産に向けて取り組むべき課題	鮫島正浩(東京大)
早生樹からのメカノケミカルパルピング前処理によるエタノール一貫生産システムの開発状況	杉浦純(王子製紙)
NEDO 加速的先導技術開発の進捗について	小林良則(JBA)
水熱分解酵素糖化法によるセルロース系バイオエタノール生産-エネルギー収支と物質収支の評価	西山理郎(三菱重工業)
農林水産省「地域活性化プロジェクト」成果としての稲わら変換技術CaCCO法の概要	徳安健(農業・食品産業技術総合研究機構)
「日本ワイン」の姿を求めて～「甲州」の現状と将来	三澤茂計(中央葡萄酒)

2010年11月24日

見学会「柏の葉ソフトセルロース利活用プロジェクト」

平成21年度

2009年11月12日

見学会「JA全農バイオエタノール製造所」

2009年10月26日

第9回バイオマス合同交流会「ポスト資源消費文明に向けたアルコール・バイオマス研究」（如水会館）

バイオマス栽培からエタノール製造までの一貫生産システムの開発	三橋秀一(バイオエタノール革新技術研究組合)
経産省/NEDOセルロースの酵素糖化基盤研究の進捗について	森川康(長岡技術科学大学)
地域活性化のためのバイオマス利活用へ向けた農林水産省の取組み	片山秀策(農業・食品産業技術総合研究機構)
バイオディーゼル燃料生産：世界の技術も視野に入れた国内開発事例の紹介	鍋谷浩志(農業・食品産業技術総合研究機構)
国内外のBTL技術開発状況と今後の展開	坂西欣也(産総研)
新ジャンル「麦とホップ」の開発	坂下聡一(サッポロビール)

平成20年度

2009年2月10日

シンポジウム「セルロース糖化・発酵研究の技術的課題と展望」(学会館)

東南アジアのバイオマス資源ポテンシャルと新知見 当該地域の農業環境基盤を生かすバイオ燃料開発資源活用提案
 新規キシロース発酵性酵母の分子育種 バイオマスC5糖発酵性改良に向けた開発の現状と展望戦略
 草本易分解性糖質の利用を考慮した繊維質変換技術の開発
 木質及び草本系バイオマスの酵素糖化における前処理技術 アルカリ酸化による前処理効果
 バイオエタノール工業化の鍵を握るセルラーゼ研究の進歩 セルラーゼ研究の最前線と新たな酵素糖化プロジェクトの始動

森隆(国際農林水産業研究センター)
 松鹿昭則、井上宏之、澤山茂樹(産総研)
 徳安健(農業・食品産業技術総合研究機構)
 斉藤祐二(大成建設)
 森川康(長岡技術科学大学)

2008年11月5日

見学会「キリンピアパーク取手」

平成19年度

2008年2月10日

シンポジウム「国内実証事業に一步を踏み出すバイオエタノールの今後の課題と展望」(学会館)

バイオエタノール実用化機運と関連技術開発への期待
 日本における森林からのバイオマス収集の課題と可能性
 バイオエタノール事業化における課題と経済性の検討
 低濃度バイオエタノールによるディーゼルエンジンの駆動
 微量香気成分に注目した甲州ワインの開発と国産ワインの現状

長島寛
 仁多見俊夫
 井上貴至(三菱総合研究所)
 杉山元(自動車研究所)
 小林弘憲(メルシャン)

2007年10月17日

見学会「食品総合研究所」

平成18年度

2007年2月8日

シンポジウム「日本の温暖化対策としての燃料エタノール導入に関する話題」(学会館)

スウェーデンでの調査から見た日本における木質資源の生産・利用の現状と将来展望
 地球温暖化対策としてのバイオエタノールの普及拡大について
 バイオエタノール生産に用いられる酵素 現状と将来
 各国の燃料用エタノール規格と国内規格について
 ブラジルにおけるバイオエタノール生産の現状と今後の戦略

鮫島正浩(東京大)
 山本(環境省地球環境局)
 高木しのぶ(ノボザイムズジャパン)
 齋藏(アルコール協会)
 掛林(日伯エタノール)

2006年10月4日

見学会「アサヒビール 茨城工場 コジェネ設備、ビール製造工程」

平成17年度

2006年2月8日

シンポジウム(学会館)

工業用アルコール事業の概要と今後の民営化について
 膜脱水技術の将来展望
 安定同位体比分析による工業用アルコールの起源特定について
 海外調査報告：ヨーロッパバイオマス会議
 伊江島における高バイオマス量サトウキビを用いたバイオマスエタノール生産プロセス実証試験

西尾直毅(NEDO)
 中根堯(物産ナノテク研究所)
 佐藤充克(NEDO)
 山田富明(アルコール協会)
 小原聡(アサヒビール)

2005年10月6日

見学会「産業技術総合研究所 エネルギー利用研究部門」

平成16年度

2004年11月10日

シンポジウム（東京大弥生講堂）

バイオマス原料としての建設廃材の現状と将来動向
 十勝地方のバイオマス資源とエネルギー利用の取り組み
 世界バイオマス会議2004とバイオ液体燃料の動向
 バイオ燃料の現状と課題
 バイオエタノールの燃料適用性試験について
 バイオマスガス化によるメタノール等液体燃料転換技術開発
 セルロース及びキシロース発酵性アーミング酵母の育種
 廃建材からのエタノール製造プロセスの開発
 NEDO 二段階反応法によるバイオディーゼル燃料製造技術の研究開発

彦坂武功(全国木材資源リサイクル協会連合会)
 田中隆(北海道開発局)
 斉木隆(アルコール協会)
 赤坂行男(ジャパンエナジー)
 後藤新一(産総研)
 石井弘実(三菱重工業)
 近藤昭彦(神戸大)
 奥田直之(月島機械)
 坂志朗(京都大)

2004年9月3日

見学会「キリンビール 生麦工場」

平成15年度

2004年2月26日

シンポジウム（JBA）

新規エタノール発酵細菌サイモバクターの育種
 ブラジルのエタノール燃料製造の現状と将来
 不良環境地域における糖質・エネルギー作物としてのサトウキビ開発の現状と将来
 焼酎粕の麹菌処理による飼料化技術

梁瀬英司(鳥取大)
 斉藤熹敬(アルコール協会)
 杉本明(九州沖縄農業研究センター)
 山元正博(霧島高原ビール)

2003年11月21日

見学会「日本自動車研究所（筑波）」

平成14年度

2003年2月5日

シンポジウム（エンパイヤビル）

バイオマスエネルギー利用最近の動向と将来展望
 細胞表層工学によるセルロース発酵酵母の育種バイオマスエタノール高効率転換支術のキーテクノロジー
 第14回国際燃料アルコールシンポジウム報告
 健康とワインの効用

小木知子(産総研)
 近藤昭彦(神戸大)
 斉木隆(アルコール協会)
 佐藤充克(NEDO)

2002年11月25日

見学会「王子製紙 江戸川工場」

平成13年度

2002年2月8日

シンポジウム（ホテル銀座ラフィナート）

中国のエタノール工業の現状燃料エタノール計画の決定と将来
 米国・ブラジル・アルゼンチンに於けるアルコール事情
 国内の木質系バイオマス資源の現状

木田建次(熊本大)
 石野巖(日本エタノール)
 原田寿郎(森林総合研究所)

2001年11月9日

見学会「NEDO 鹿島アルコール工場」